

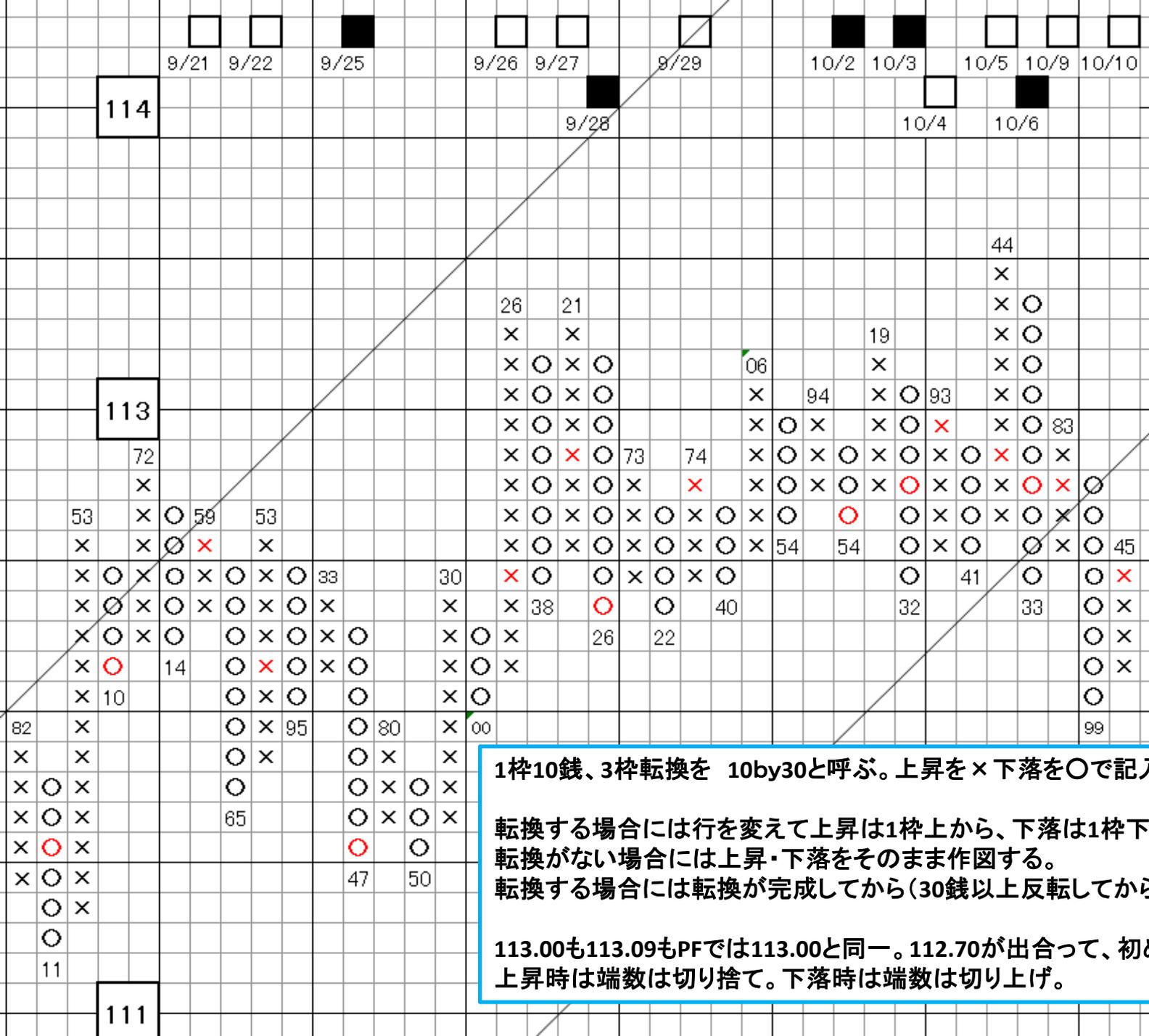
PF（ポイント&フィギュア）の 作成と使い方



講師：小林芳彦

PF(ポイント&フィギュア)とは

1. PFは時間の概念を持たない。純粹に変化した値幅を記入する。
2. 1枠をいくらで作成するか、何枠で転換するかを最初に決める。
3. 一般に1枠を10銭、3枠転換で記入することが多い。
長期のチャートは 1枠を50銭、3枠転換などで付けるケースもあり。
4. トレンドを見る場合には45度線を引き、ブレイクに順張りすることが多い。



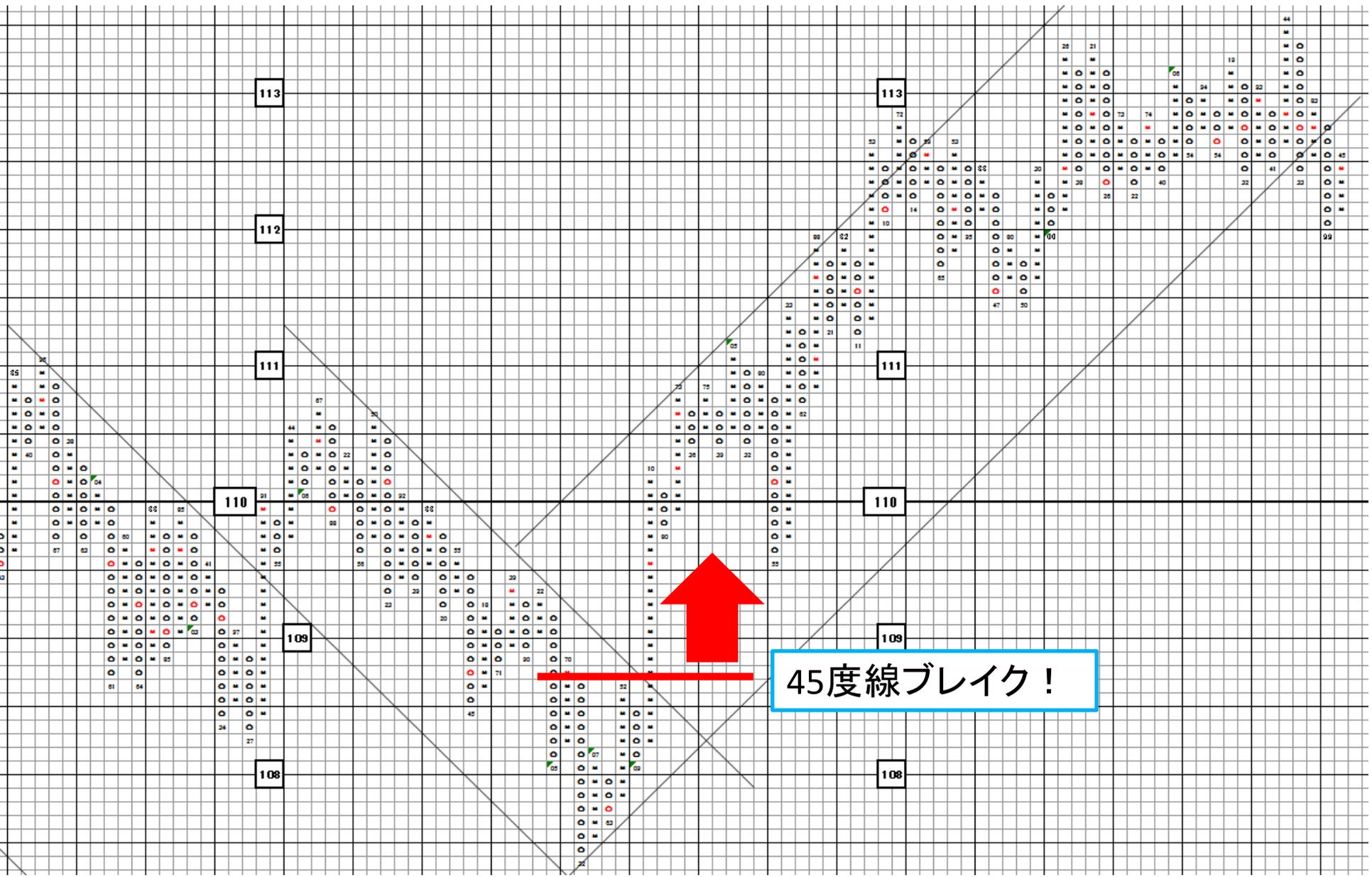
10月2日	112.40
	113.06
	112.54
	112.94
	112.54
10月3日	113.19
	112.70
10月4日	112.32
	112.93
10月5日	112.41
	112.88
10月6日	113.44
	112.61
10月9日	112.33
	112.75
10月10日	112.83
	111.99
	112.45

1枠10銭、3枠転換を 10by30と呼ぶ。上昇を×下落を○で記入する。

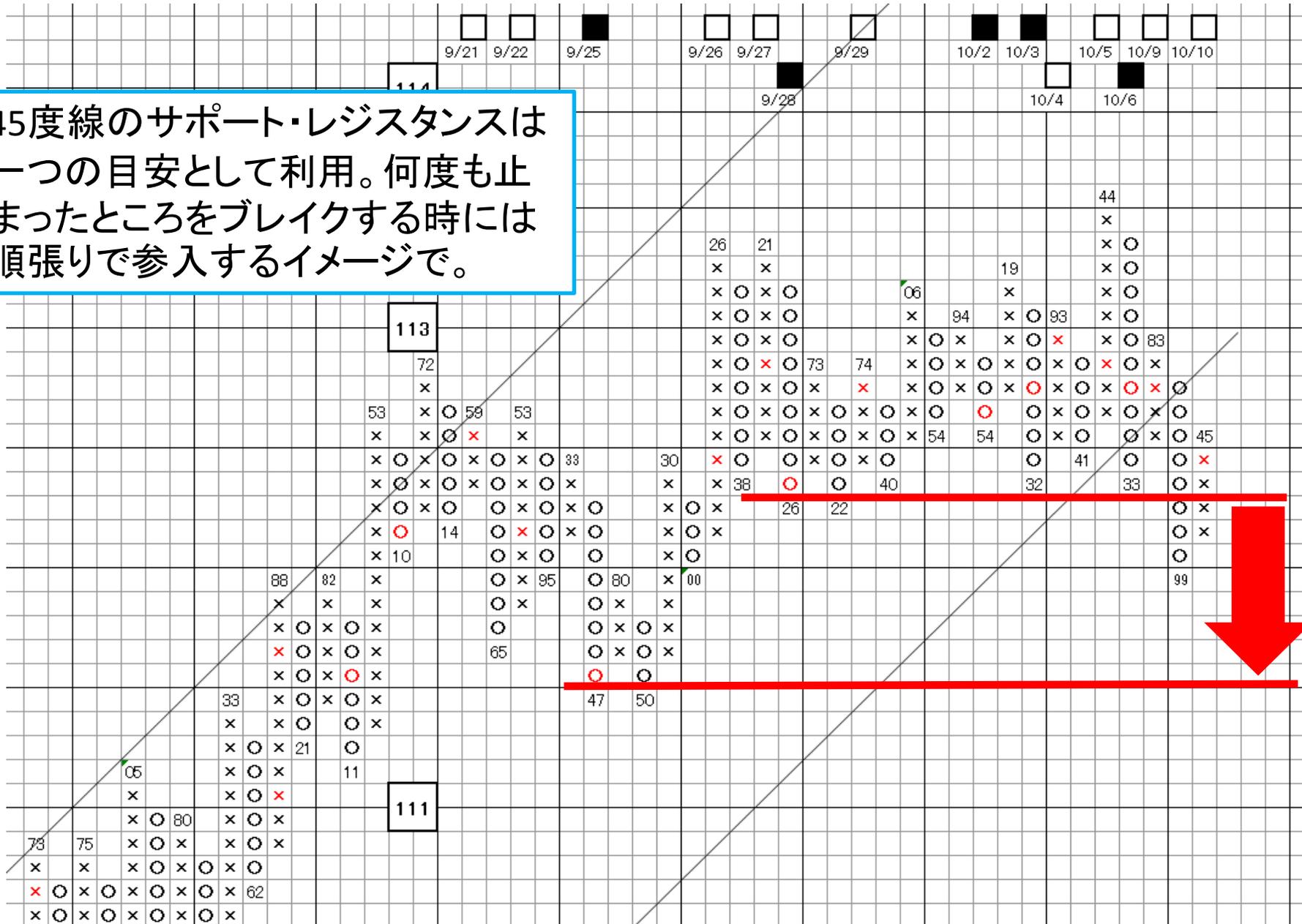
転換する場合には行を変えて上昇は1枠上から、下落は1枠下から記入する。
 転換がない場合には上昇・下落をそのまま作図する。
 転換する場合には転換が完成してから(30銭以上反転してから)作図する。

113.00も113.09もPFでは113.00と同一。112.70が出合っ、初めて転換する。
 上昇時は端数は切り捨て。下落時は端数は切り上げ。

期間 (2017.09.14~2017.10.10) のPFチャート

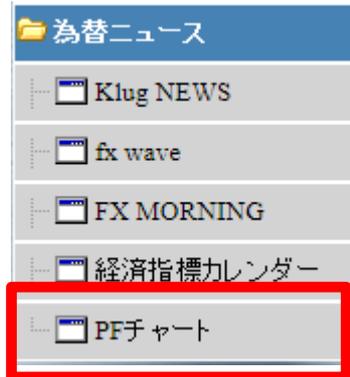


45度線のサポート・レジスタンスは一つの目安として利用。何度も止まったところをブレイクする時には順張りで参入するイメージで。



小林芳彦のマーケットナビ

PFチャートは、PC取引画面の「小林芳彦のマーケットナビ」→為替ニュースメニューよりご確認ください。更新は1日1回です。



PF(ポイント&フィギュア)チャート

米ドル/円 10by30 10/12 08:08 米ドル/円 20by60 10/12 08:08
ユーロ/円 10by30 10/12 08:08 ユーロ/円 20by60 10/12 08:08

<概要>

ポイント&フィギュアは、時間の経過を考慮せず、相場の上昇と下落を中心としたトレンド分析に使用します。設定したマス転換数以上に上昇した場合には赤色で×を表示し、下落した場合は青色で○を表示します。

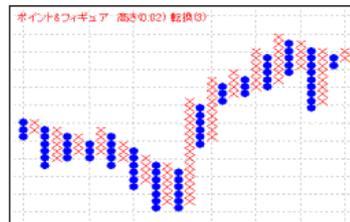
この時、時間を考慮せずに「価格変化幅÷1マス価格」で得られて値分の×または○を表示します。

(例) 価格変化幅が0.0200円、1マス価格が0.001円である場合、

$$\frac{0.0200}{0.001} = 20$$

であり、20の×または○を表示します。

ポイント&フィギュアの変数には、マス転換数と1マス価格があります。



<見方>

- ・直前の高値を突破した最初の×表示は買い時点となります。
 - ・直前の安値を突破した最初の○表示は売り時点となります。
 - ・同じような価格帯で×表示が多い場合、それを抵抗区間と判断できます。
 - ・同じような価格帯で○表示が多い場合、それを支持区間と判断できます。
- ダブルトップ、ダブルボトムなどのパターン分析も可能です。

<リスク開示>

このセミナーは、情報提供を目的としており、FX取引の勧誘を目的としたものではありません。また、実際の市場動向とは異なる可能性があり、断定的判断を提供するものでもありません。当該セミナーの内容を予告なく変更する場合があります。

当該セミナーの内容および資料のご利用によりお客様に損失が生じた場合であっても、当社および当該セミナーの講師（所属会社を含む。）は一切の責任を負いません。お取引につきましては、お客様ご自身の判断と責任において行っていただきますようお願い申し上げます。

なお、セミナーに関する著作権は、当社および作成者に属します。

お客様の私的使用目的以外での使用、他人への譲渡や販売または再配信を行うことはできません。

<注意喚起>

店頭外国為替証拠金取引は、元本や利益を保証した金融商品ではなく、為替レートの変動等による損失発生可能性があります。さらに、レバレッジ効果（想定元本と比較して少額の資金で大きな取引ができる仕組み）や為替レートの変動等によって注文（ロスカット注文を含む）が約定しない場合等、元本を上回る損失発生可能性があります。

特に、マイナー通貨（流動性の低い通貨）の取引をされる場合、元本以上の損失発生可能性が高くなります。加えて、スワップポイント（通貨間の金利差調整額）においては通貨ヘアやポジションの状態（売りまたは買い）によっては、受け取れる場合もあれば、支払わなければならない場合もあります。

当社は、インターネットを通じて店頭外国為替証拠金取引サービスをご提供しておりますので、お客様のパソコン・インターネット環境や当社のシステムに不具合が生じた場合等、取引ができなくなる可能性があります。また、お客様の取引の相手方は当社（相対取引）となっており、取引所取引とは異なりますので、契約締結前交付書面をよくお読みいただき、内容をご理解の上、ご自身の判断により取引を行っていただきますようお願いいたします。

商号：ヒロセ通商株式会社

業務内容：第一種金融商品取引業

登録番号：近畿財務局長（金商）第41号

加入協会：金融先物取引業協会会員番号1562